

台風19号 52河川73ヵ所堤防決壊



河川敷では普段、グラウンドや公園で野球、サッカー、遊歩道ではランニングやサイクリング、散歩などを行っている人たちが多くいます。

13日の早朝、調査に出かけてみるとその一面が水没していました。(右下へ)



土嚢や窓へ養生テープなどで対策はばっちりでした。

荒川区では、道路の冠水、街路樹の倒木や区役所庁舎の窓が割れる、河川敷の運動場が水没、町屋7丁目1時間で1時間にわたり停電。栃木の保養所「グリーンパール那須」の温泉施設がトラブルなど報告があり、人的な被害はないとのこと。

荒川区でも 自主避難所、56ヵ所開設

10月12日(土)夜、伊豆半島に上陸後、首都圏を突っ切って各地に記録的な降水量をもたらした台風。各地で深刻な被害が広がりを見せています。被災者の皆さんにお見舞いを申し上げるとともに、希望の持てる支援を進めたい。



少年野球場などの水が引けてもあらためて整備しなければならず、しばらく使用不可か？

被災者の暮らしと生業の再建を最優先に支援を



小林行男

ご意見をお寄せください

区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています
日本共産党荒川区議団

区政ニュース

NO. 747
2019. 10. 20

区議会控室

TEL 3802-4627

FAX 3806-9246

Email: arajcp@tcn-catv.

ne.jp

ホームページ

http://www.tcn-catv.ne.jp/~jcpa/

jp/~jcpa/

東尾久相談室

東尾久2-37-3

TEL・FAX

3895-0508

荒川区は、金曜日には朝、区民事務所など各地域に自主避難場所を設けることになりました。台風の接近にともなう、ふれあい館なども最終的には、学校をはじめとして56箇所を設置して職員などを配置しました。テレビ報道やメール配信などがあり、区役所にも多数の問合せの電話が殺到したそうです。ピーク時の午後8時ごろには、1460人の方が避難しました。翌日の午前11時30分には、すべての「避難所」から帰宅されたそうです。

大規模に避難所を開設するなかで、混乱した所もあったようです。これらを改めて検証して、より安全に、速やかに非難できるようにしたいものです。

被災地の皆さんへの支援もつよめていきたいとおもいます。

日本共産党は、

全国で「救援募

金」をはじめま

した。ご協力を

お願いします。



日暮里・道灌まつり



大田道灌像

太田道灌(1432-1486)は室町時代の武将、550年前の長禄元年(1457)に江戸城を築城したことで知られる。

昨年からはまった「道灌まつり」

今年は**11月9日(土)**
午前10時から16時

日暮里駅前イベント広場にてステージでは落語や津軽三味線なども、道灌由来の自治体も参加。(さいたま市、秩父市、越生町、北区、武蔵村山市、伊勢原市)物販販売もおこないます。



伊勢原市の手づくり甲冑隊

法律相談会



毎月第3火曜日(午後6時から)北千住法律事務所の弁護士による法律相談会をおこなっています。できるだけ事前にご連絡ください。

**11月の相談会は、
11月19日(火)**

尚、お急ぎの方は、弁護士事務所と連絡して、ご相談できますのでお気軽に声をかけてください。

創業者を支援するインキュベーションオフィスを視察

城北信用金庫が5月にオープン

「荒川区」を、さらに活気溢れる地域にしたい！こんな思いから、荒川区町屋エリアに「創業者を支援するインキュベーションオフィス」と「カフェ形態のコミュニティ拠点」の一体型施設「COSA ON（コーサオン）」を誕生させた。

インキュベーションオフィスに入居し新たに地域の仲間となる創業者と、カフェに集う地元企業をはじめとする様々な人が交流を重ね、アイデアを共有させることで新しいビジネスに発展させていく。

2F

インキュベーションオフィス
創業者向け個室事務室レンタル



交流や情報交換、また商品展示やテストマーケティングの場としてもご利用できます。

1F

- 金融面はもちろん、それぞれのニーズに合わせて伴奏型サポート
- 中小企業診断士や提携各種専門家による的確なアドバイス
- 各種ワークショップやセミナー、交流会といったイベント開催



問合せ：城北信用金庫
ソリューション事業部

消費税の度重なる増税。区内中小企業は大打撃を受けています。雇用を生み、地域経済の活性化、コミュニティの醸成にも体制名役割を果たしています。応援したい。

思いと思いが出会う「交差点」のようなこの場所で私たちは従来の金融支援のみに留まらない地域活力創造に取り組みたいとしています。



ニューヨークのオフィスをイメージ
手作られたスペース

新たなモノづくりブランドを立ち上げる！

あら、かわってる。

ara!
kawa

荒川区のモノづくりの魅力を区内・区外へ幅広くアピールすることを目的に、新たなモノづくりブランドを立ち上げることに。

新たなブランドは、区内企業の高度な技術、経験を活性化し、新製品開発の支援、製品認定を行うためのシンボルになればと考えています。



あら、かわいい。

つきましては、下記のとおり、ブランドのお披露目を兼ねた販売会を実施いたします。

日時：11月2日（土曜）から4日（月曜）
午前11時から午後7時まで（最終日は午後6時まで）

会場：2k540 AKI-OKA ARTISAN イベントスペースC, D
（台東区上野5-9）



出展企業

- （株）オフィスサニー・plus Orange
- 石川金網株式会社
- （株）日興エボナイト製造所・笑暮屋

入場料：無料 主催：荒川区ブランディング推進委員会



○台東区の避難所で、ホームレスの人たちを排除したことが波紋を呼んでいます。誰もが命を最優先に安全を確保することが求められます。危険な状況の中、助けを求めてきた人に対して、あまりにも悲しい出来事です。現場の職員の方も苦慮したと思います。報道によると対策本部の判断だそうですが、あつてはならないことです。

